



▶だんだん広場での聖火リレー

3月31日、伊香保温泉の石段で、東京2020オリンピック聖火リレーが行われました。聖火リレーを記念して、石段下の広場を「だんだん広場」と名付けました。聖火が石段を下って、だんだん近づいてくるワクワク感を込めて、多くの公募作品の中から選ば

こんにちは!!
市長です

Vol.42

「希望の道をつなごう」

「希望の道をつなごう」が、聖火リレーのコンセプトです。障害や病気など、さまざまな困難に立ち向かっている人がたくさんいます。『寒さに震えた者ほど太陽を温かく感じる』というアメリカの詩人ホイットマンの言葉があります。コロナで苦しい時ですが、皆で支え合い、助け合い、励まし合って、希望の道をつないでいきましょう。

れました。聖火ランナーの一人は、小野上地区出身でパラリンピック出場予定者の唐澤剣也さんでした。唐澤さんは、小学4年生のときに病気が原因で失明をしてしまいましたが、障害を乗り越えて日本を代表するアスリートになりました。唐澤さんが「だんだん広場」のステージ上で、堂々とトーチを掲げる姿に感動しました。また、オリンピックに出場する選手では、白血病との闘病から奇跡的な回復を果たした競泳の池江璃花子さんがいます。東京五輪代表選考会で優勝した後のインタビューで、池江さんは涙ながらに「苦しかったけれど努力は必ず報われる」と話していました。この言葉に励まされ、純粋な涙の美しさに感動を覚えた人も多いと思います。

渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館(☎3215)

美術の小窓



《よろこび》

桑原巨守作
1984年
高さ:154cm
素材:ブロンズ

ある女子大から依頼されて制作された母子像です。子どもが母親の膝にもたれ掛かる姿は、何とも愛らしい様子が表現されています。市街地の新町五差路に設置されています。

●イベントカレンダー

会場	展示内容	期日	観覧料
常設展示室	常設展・前期 桑原巨守彫刻作品	～8月1日(日)まで	200円
企画展示室	The rising generation 箱の中に見えるもの vol.5	～5月23日(日)まで	300円

■開館時間 午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)
※観覧料は、65歳以上・中学生以下は無料

●5月の休館日 6日(木)、11日(火)、18日(火)、25日(火)

平安時代の貴族、菅原道真がまとめた記録集『類聚国史』には、818(弘仁9)年に東国で大地震があり、多くの被害が出たと記されています。朝廷もいち早く税の減免やもろもろの救済策を打ち出しました。

この地震は、群馬県から埼玉県北部で被害が激しかったようで、多くの遺跡で地震痕跡が見つかっています。特に赤城山南麓では地滑りや土砂崩れ、地割れや噴砂の跡などが確認されています。利根川西岸でも榛名山麓の上野国府や国分寺などで被害が出ています。

渋川市内でも半田中原・南原遺跡では、大規模な地割れや地盤の液状化による大きな陥没が多数見られました。この遺跡は、7世紀中ごろに始まる大型集落ですが、1世紀ほどでいったん集落は衰退し、地震のころには住民はほとんどいなかったようです。



半田中原・南原遺跡の地割れと陥没の跡

古を訪ねて
38
弘仁の大地震